

# あじさい 124号 *FIGHT!!*

## 第41回 長崎市手をつなぐ育成会運動会開催!



事業所中最多の47名が参加した陽香里工房の入場行進

9月10日(土)長崎市民会館体育館にて第41回運動会が開催され、約480名が集いました。様々な競技で熱戦が繰り広げられ、応援席からも熱い声援が飛んでいました。



毎年、工夫を凝らし、午後の部一番目に披露される応援合戦。紅組団長は松尾重美さん(さんらいず)、白組団長は岳野光幸さん(陽香里工房)が務められ、今年は白組に軍配が上がりました。

## 九州地区育成会長崎県大会開催



会員による素晴らしいコーラス

平成28年8月27、28日長崎ブリックホールを会場として、九州各地の育成会会員をはじめ、福祉に関わって頂いている約1300人の方々が集い、開催することができました。



田上市長にも来ていただきました。

### もくじ

- 九州大会報告
- 育成会 ing  
ケアホームさくら開所  
グループホーム西北2
- きらり
- 育成会運動会報告
- おしらせ



# 九州地区育成会長崎県大会開催！

8月27日（土）、28日（日）の2日に渡って「第56回九州地区手をつなぐ育成会長崎県大会」（併催：九州地区事業所協議会九州大会、第31回長崎県手をつなぐ育成会長崎大会）が、ブリックホールとハートセンターで開催されました。九州各県より約1300名の参加があり、長崎市育成会からも本人、会員、職員合わせて約330名が参加しました。

27日の12:00からブリックホール2階で受付が始まると徐々に人の波は大きくなり、受付の会員ボランティアのお母さんたちも忙しく動き回っていました。本人部会の第4、5分科会はハートセンターを会場に行われ、第6分科会（本人観光コース）はブリック内で4つのコースに分かれ受付をした後、同行するボランティアとの顔合わせをしてそれぞれの目的地に出発していきました。

8月27日（土）ブリックホール

13:00 全体会・中央情勢報告

14:30 ●第1分科会

『「自分で決める」「自分で選ぶ」  
を支える意思決定支援とは』

●第2分科会

『権利擁護について考える』

●第3分科会

『魅力ある事業所づくり』

18:00 懇親会（ホテルニュー長崎）

## 第1分科会 「自分で決める」「自分で選ぶ」を支える意思決定支援とは

①支援者の意思決定支援を考える

コーディネーター：全国手をつなぐ育成会連合会

②家族（親）による意思決定支援を考える

統括 田中正博氏

参加者の感想

●「意思決定を下支えする様々な経験の積み重ねが大切」という言葉が心に残った。まずは家族、支援者が理解することが必要であり、密にコミュニケーションを取りながら支援することが基本だと感じた。実際、我が子の進路選択の場面で、この意思決定支援がいかに大切かを痛感している。

●「情報を提供し、経験をさせることが大切」、「重度の障害があっても本人のことを決めるときには必ず本人を同席させることで、みんなが自分の事を考えてくれている感じることができる」ということが印象的だった。また、見た目の行動から決めつけないでという自閉症の東田直樹さんの文を読んで考えさせられた。

## 第2分科会 「権利擁護について考える」

①差別のない共生社会づくり

コーディネーター：全国手をつなぐ育成会連合会

②成年後見制度を利用して

政策センター委員、「手をつなぐ」編集委員 又村あおい氏

参加者の感想

●施設で水遊びをしていたらその歓声に近隣から苦情。「他所に行け！」等の罵声にも自分達が地域に働きかけをしてこなかったからだ謙虚に受け止めて反省し、地域の草むしり等に参加したり騒ぐ時間を決めるなどして地域の方々と交流を深めて30年を超えた「とら太の会」。現在では、「障がい」の有無を問わない保育、幼児から高齢者までの一時預かりや緊急時宿泊サービスに関する事業を展開し、誰もが気軽に遊びに来られるような居場所になっているという「とら太の会」を訪ねてみたいと思った。

●「とら太の会」の「施設を作る際、地域の理解が必要」というお話から、将来グループホーム建設を希望してる自分たちに置き換え、どんなところに作れば幸せに暮らせるのかを考えるいい機会になった。

●これまで権利擁護と言ってもよく分からなかった。今回参加して明確な答えは出てこないが、子ども達が権利を利用して自らの意思で自由なふるまいや主張をできるようになってほしいと思った。



**第3分科会 「魅力ある事業所づくり」****①本人が自立をめざす魅力ある事業所運営について**

コーディネーター：沖縄県手をつなぐ育成会

**②地域づくりの成果について（地域ネットワーク・交流）**

理事長 田中寛氏

利用者に合った作業を地域から開拓し工賃アップを実現された事業所の発表については、開拓方法やこれまでの作業を廃止した理由、その作業を導入した理由など、例年以上に多くの質問が寄せられ、事業所関係者の熱い思いが感じられる分科会でした。

**第4分科会 「はたらき続けるために」**

コーディネーター：福岡市手をつなぐ育成会

福岡ひまわりの里 施設長 堀浩一郎氏

知的障害者を雇用している立場からジブラルタ生命保険株式会社の方の講演があり、その後各県の代表10名が自己紹介や職場のこと、休日の過ごし方、今夢中になっていることなどの統一したテーマに基づき発表されました。後半では活発に意見交換や質疑応答が行われ、充実した会となりました。

**第5分科会 「みんなで知る見るプログラム」**

コーディネーター：明星大学人文学部福祉実践科  
教授 吉川かおり氏

80名の本人が参加し、13のグループに分かれて、①「好きなもので集まれ」②「〇×クイズ」③リラックス体操④「私の歴史」⑤「ほめ言葉リストを作ろう」のワークを行い交流しました。

参加者の感想（一部）

- ・〇×クイズが楽しかった(19)
- ・ワークがどれも楽しかった(7)
- ・みんなと話ができてうれしかった(7)
- ・ほかの人の意見を聞いてよかった(4)
- ・勉強になった。(3)



8月27日(土) ハートセンター  
本人部会

13:00 ●第4分科会

『働き続けるために』

●第5分科会

『みんなで知る見るプログラム』

●第6分科会

『観光コース』

①さるく「平和コース」

②さるく「世界遺産コース」

③軍艦島周遊コース

④ペンギン水族館&amp;市内観光コース

18:00 交流会

(ベストウエスタンプレミアホテル長崎)

**第6分科会 「本人観光コース」**

会員ボランティア（軍艦島周遊コースに同行）の感想

●移動しながらみなさんと会話するのも楽しく、私も一緒に長崎の美しい情景を堪能しました。皆さんとたくさんの思い出を共有でき、とても有意義な1日となりました。別れ際に感謝の言葉をいただき、少しでもお役に立てたのかなと、とてもうれしく思いました。このような機会をいただきありがとうございました。



本人大会の交流会では長崎名物の皿うどんや角煮まんを含むおいしい料理が円卓に並びました。また衣装を着ての龍踊り体験や県内の育成会が提供したプレゼントの抽選会など、長崎県オリジナルの楽しい内容を本人たちが企画し、出席したみなさんにも楽しんでいただきました。

8月28日(日) ブリックホール

9:00 オープニングセレモニー

9:30 式典

- ・大会会長あいさつ
- ・来賓祝辞
- ・来賓紹介・祝電疲労
- ・表彰

10:30 記念講演

『総合支援法3年後の見直し』

～何がどう変わるか?～

講師:又村あおい氏

12:00 閉会式

- ・大会決議採択(育成会大会、本人部会)
- ・次期開催県(佐賀県)挨拶



式典の前には長崎県の観光ビデオが流れ、多くの人が見入っていました。また、式典の最初には相模原の事件で被害に遭われた方への黙とうが行われ、会場全員でご冥福をお祈りしました。

オープニングセレモニーではこの日のために練習を重ねてきた会員と「コーロ・ステラ」のご協力で、「手をつなぐ母の歌」と「手のひらを太陽に」を素晴らしいハーモニーで歌い上げられました。

式典の後は又村あおい氏による「総合支援法3年後の見直し」というテーマで記念講演が行われました。



九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長表彰では長崎県より5名の方が受賞され、代表して当法人の山田直子施設長が感謝状を受け取られました。また長崎県手をつなぐ育成会会長表彰では長崎県より3名の会員が表彰を、2名の支援者が感謝状を受け取られました。



谷理事長の大会決議に続き、本人大会アピールを西海市、島原市、諫早市、ふれあいネットワークピア、長崎市の本人部会の代表6名が読み上げました。控室では直前まで練習を繰り返していましたが、本番では堂々とアピール文を読み上げ、終了後ステージ裏では満面の笑顔が見られました。

長崎市育成会から多くの会員や、本人、職員はもとより、他の育成会の方やボランティアが大勢協力し、10年ぶりの長崎県大会は無事に終了しました。準備不足の面もありましたが、「楽しかったです。」「素晴らしかったです。」というお声も聞くことができました。九州各県より同じ思いの親や支援者が集い、障害者のよりよい生活のために語り合う年に1度の機会です。来年はお隣の佐賀県で開催されますので、ご参加されてみてはいかがでしょうか?



# 育成会ing

## ケアホームさくら完成!

かねてより建設中でした育成会 10 棟目となるグループホーム「ケアホームさくら」が完成し、10月3日開所の運びとなりました。前号の広報あじさいでお知らせしましたように、8月に開所説明会が開かれ、その後入居希望者の受付、選考が行われました。7名の入居者も決まり、後は引っ越しを待つばかりとなりました。

玄関から入ってすぐが男性4部屋、奥が短期入所の部屋1部屋（女性専用）と女性3部屋に分かれており、間にリビングや多目的室が設けられています。



リビング兼食堂はこれから家具が運び込まれるのを待つばかりの状態です。



部屋のつくりや広さはケアホーム三京と同じで、作り付けのクローゼットがあり、カーテンとエアコンは備え付けられています。

## ワンルーム型 グループホーム西北2

施設整備補助金の申請中ですが、育成会グループホーム11棟目の計画がスタートしました。会員さんからのご寄付で現在のグループホーム西北の近くに購入していた土地にワンルーム型（浴室、トイレ、小キッチン付き）のグループホームを建設予定です。3階建てで、フロア別に男性3部屋、女性3部屋の個室と1階には短期入所用に1部屋が作られる予定です。

## 指定相談支援事業所開設

今年4月に法人内に相談支援事業所「みどり」「ひかり」「つなぐ」が開設されましたが、10月1日より新たに「さんらいず」「ワークあじさい」も開設されます。

今年4月に法人内に相談支援事業所「みどり」「ひかり」「つなぐ」が開設されましたが、10月1日より新たに「さんらいず」「ワークあじさい」も開設されます。

# ☆ き ら り ☆

今回は九州地区手をつなぐ育成会長崎大会の本人部会の第4、第5分科会で活躍された方を代表して、高橋直樹さん（51歳）と柴木隆子さん（49歳）にお話を伺いました。

高橋直樹さんは、さんらいずの就労支援を経て現在介護保険施設で清掃の仕事をされています。九州大会では第4分科会で県の代表として発表をされました。

○意見発表した感想を教えてください。

発表する前は少し緊張しましたが、発表後は身体がほぐれました。

○発表はうまくできましたか？

間違わないで発表できたので、とてもうれしかったです。

○どんなところが難しかったですか？

原稿を書くことが難しかったのですが、職場の人に手伝ってもらって完成しました。

○次はどんなことにチャレンジしてみたいですか？

今後は少し違う仕事もチャレンジしてみたいです。また、仕事とは別ですが、好きなブランドの洋服をいつも買っているのですが、違うブランドにも挑戦してみたいです。



柴木隆子さんはワークあじさい（就労支援 B 型）に通所されています。九州大会では第5分科会のファシリテーターを務められました。

○ファシリテーターをした感想を教えてください。

九州各県から集まった108名の皆さんの前でファシリテーターをさせてもらったことは私にとって自信を持てる貴重な経験でした。そして、夜の交流会でも他県の方や吉川かおりさん（第5分科会コーディネーター）と話をし、名刺交換ができたことも楽しい一日となりました。

○進行はうまくできましたか？

皆さんにわかりやすいように意識してゆっくりと丁寧な言葉ではなしたので、うまく説明ができたと思います。

○どんなところが難しかったですか？

ワークで例題として「どんな言葉で褒められたいですか？」と吉川かおりさんに質問をしようと決めていたのですが、質問するタイミングが難しかったです。

○次はどんなことにチャレンジしたいですか？

チャレンジというか課題として、今後ファシリテーターをさせていただく機会があれば質問のタイミングを考えながら行いたいと思います。



九州大会の本人部会ではたくさんの本人が役割を持って活躍し、大会を支えました。大きな大会に臨むみなさんの表情は、緊張しながらも誇らしくわくわくするような気持ちがみなぎっていて、終了後はこのような機会を体験し、やり遂げたという達成感に溢れ、見ている支援者も自然と笑顔になりました。今後も多くの本人たちの活躍を応援していきたいと思っています。



# 第41回育成会運動会開催!

9月10日(土)長崎市民会館体育館にて第41回育成会運動会が開催され、利用者・会員・職員、そして、ボランティア(純心大学・長崎柔鍼スポーツ・活水大学・長崎大学、NEC・ライオンズクラブ・一般)の皆さんにも協力していただき、総勢約480名の参加者で18競技が繰り広げられました。借り物競争「何ができるかな〜?」では、来賓の皆様にもご協力いただき、今年は『ハワイの人』の扮装をして一緒に走っていただきました。会員参加競技「○を探せ!」は、事業所チームごとに拾ったカードの○の数を競いました。前半は紅組優勢でしたが、「応援合戦」



選手宣誓  
高橋直樹さん(会員)

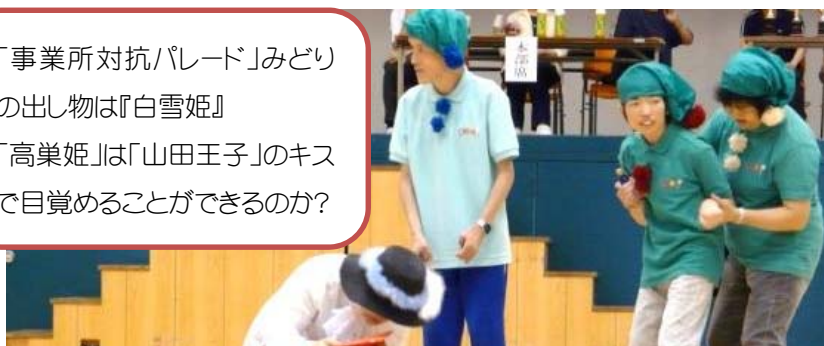
育成会〇×クイズの問題!

『さんらいずの田坂施設長はフラフープを5回以上回せるか?』  
果たして結果は…?



で勝利した白組が「紅白リレー」と「隣にはい!」も制し、総合優勝を勝ち取りました。来年も皆さんの皆さんに楽しんでいただけるように企画していきたいと思ひます。

「事業所対抗パレード」みどりの出し物は『白雪姫』『高葉姫』は「山田王子」のキスで目覚めることができるのか?



しろぐみ 2050  
あかぐみ 1500

「ひっくり返せ」は裏表が紅白のボードをひっくり返して自分のチームの色に変える競技。毎年白熱した戦いが繰り広げられます。



リニューアルした会員参加競技「○を探せ!」陽香里工房チームはなんと全員が○を引き当てて、見事優勝!



「事業所対抗パレード」会員の出し物は組体操。事前練習ができなかったため、ぶっつけ本番でしたが、息もぴったり!!



「あなたもピカソ」の今年の新作、映画「ファインディングドリー」のキャラクター達。今年は初めて会員が担当しました。

# おしらせ

## 習字

日時:第4土曜日  
 時間:午後1時~  
 場所:ハートセンター社会適応訓練室  
 会費:1回 500円



社会福祉法人  
 長崎市手をつなぐ育成会 広報部  
 長崎市茂里町2-41  
 長崎障害福祉センター内  
 TEL&FAX : 095-847-1290  
 E-mail tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

## フラワーアレンジメント

日時:第2・第4土曜日 午前10:30~  
 場所:ハートセンター5F 社会適応訓練室 会費:1回1300円



## おたのしみクラブ

|                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 日時:10月16日(日)13時~15時 | 日時:11月20日(日)11時~   |
| 内容:DVD鑑賞            | 内容:浜フラ&ランチ         |
| 集合:ハートセンター1Fロビー     | 集合:ハートセンター1F 11時集合 |

会費:年会費2500円/1回500円(単発参加の方)  
 ハートセンター事務局847-1290

※計画は変更されることがありますので



確認をしてから参加してください。

## 会員定例会

10月の定例会 10月 17日(月) 10:30~12:00

内容:ケアホームさくらの見学  
 ※現地集合解散となります。

お申し込みはハートセンター☎847-1290まで

11月の定例会 11月 15日(火) 13:00~15:00

内容:休みの日は何している。  
 場所:タイムケア事務局(茂里町 ローソン2F) TEL:095-893-6096